

第3回報告会

モニターツアー「イチフラ」の 実施計画について

住用総合支所産業建設課
地域おこし推進員 宋多情

モニターツアーについて

概要

ターゲット

アンケート調査

広報

ツアー内容について

概要

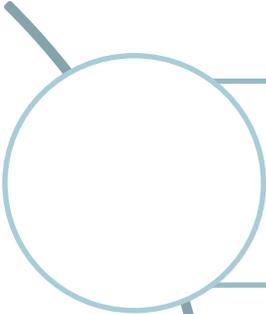
ツアー名：イチフラ

日時：平成27年2月15日（日）

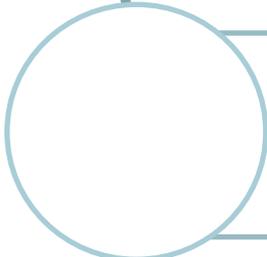
場所：住用町市集落

内容：市集落歩き
サトウキビ搾り
ソーラ突きクルーズ
クラフト体験

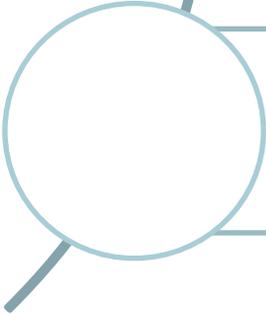
実施目的



住いで遊ぶ機会をつくる



地元の隠れた魅力に気付いてもらう



島内のファンを増やす

ターゲット

身構える…
具体的に思い浮かべづらい…

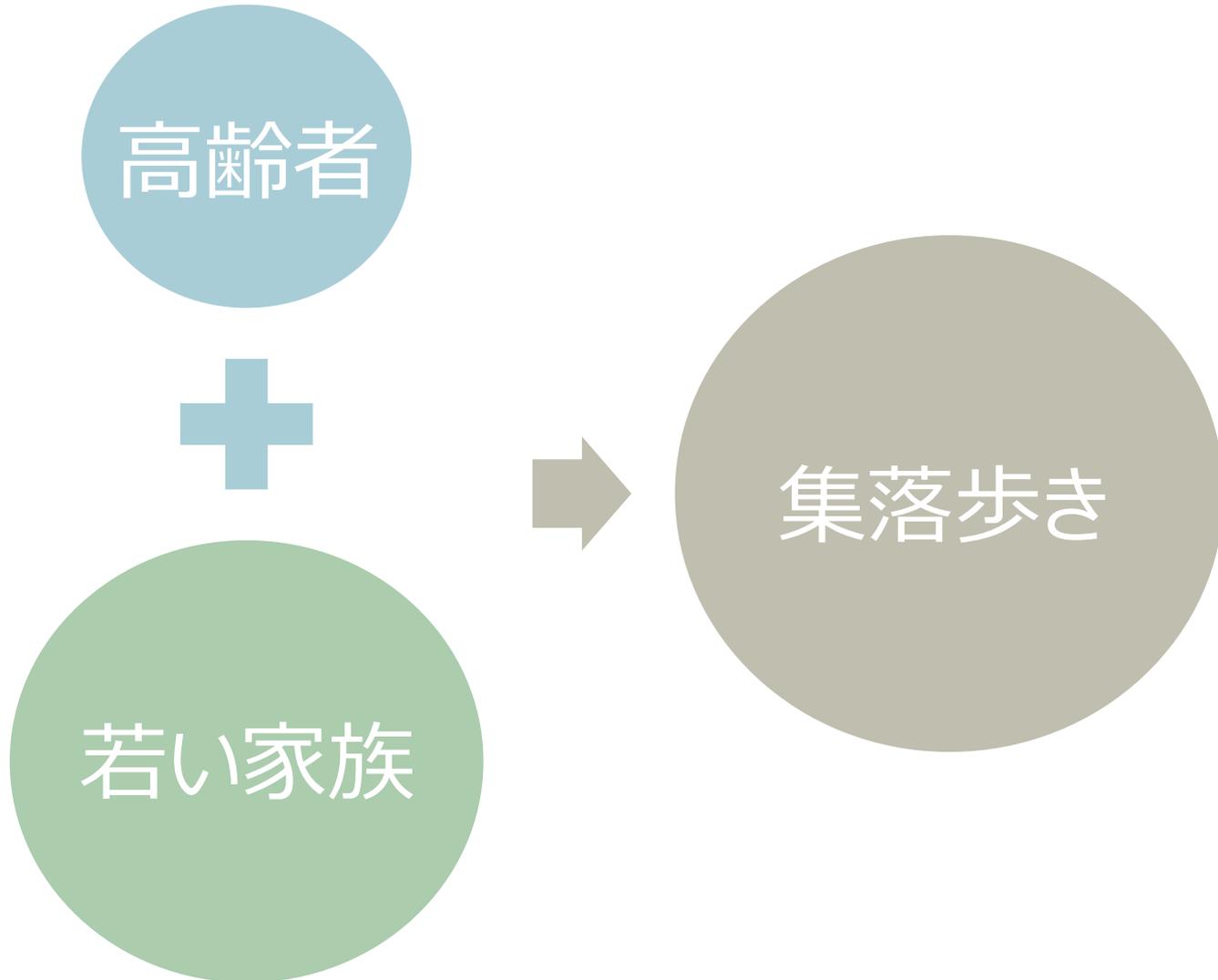
「観光客」 = 島外の人

▲
島内の人

悪綱引き〈西仲間〉も
参加者のほとんどは島内から！

まずは、「しまんちゅ」をターゲットに！

ターゲット



アンケート

アンケート調査

Q.住用に行った事があるか

Q.住用のイメージ

Q.市集落を知っているか



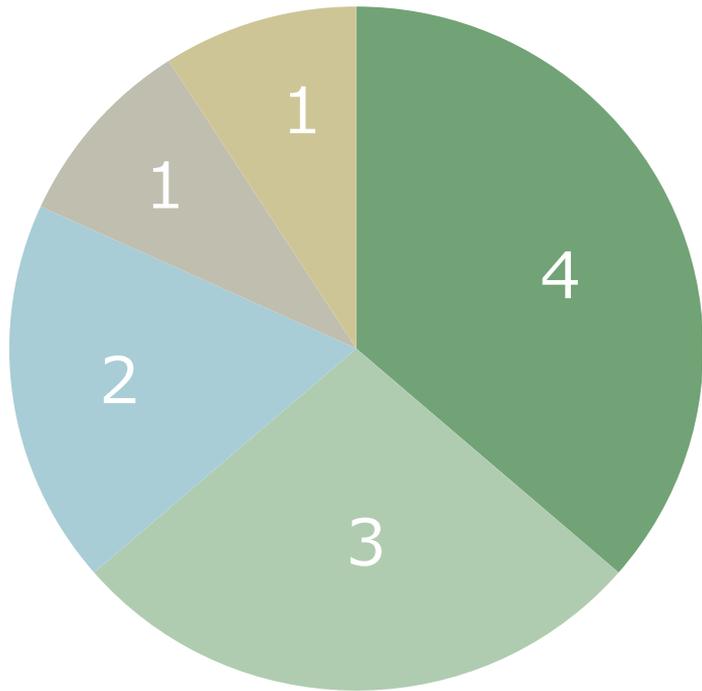
住用と
市集落に
ついて

住用のイメージ

- 田舎、田舎方
- 一番奄美らしいところ
- 子供と一緒に遊べるところ
- みかん
- 店がない、トイレがない
- 災害（災害で住用を知った）

ニーズについて

Q.休日の過ごし方



外で遊ぶ場合が多いが、
住用には来てない
⇒ 住用に来るきっかけを作る

- 公園
- 海・山
- 釣り
- スポーツ
- ドライブ

広報

PRについて

- 新聞
- ラジオ
- Facebook
- 名瀬の小学校 6ヶ所
- 公民館
- お店



奄美市とNPO法人すみようやムラランドは15日、同市住用町の市集落の魅力を体験する「イチカラ・モニターバスツアー」（主催）を開催する。そのPRのため、現在同市臨時職員として地域おこしに取り組み、鹿児島大

イチ「市集落」でふらっと 15日、モニターバスツアー

「イチカラ」をつるを使った「クラフト体験」の選択体験などが楽しめる。和田さんは「この機会に住用の集落を訪れてもらえたら」、宋さんは「独特な魅力がある地域。家族連れで楽しんではほしい」とそれぞれ話した。料金は選択体験で、モニターバスツアーは中学生以上1500円、小学生以下は不要。クラフト体験は中学生以上1500円、小学生以下は不要。

15日、市集落バスツアー ソーラ突きやクラフト体験

参加者募集

奄美市とNPO法人すみようやムラランドは15日、住用町市集落の魅力を体験する「住用で遊ぼう！プロジェクト 市集落でふらっとしよう〜イチカラ・モニターバスツアー」を行う。参加者を募集中。申し込みは13日までだが、定員20人（ソーラ突きクルーズは12人）に達し次第締め切る。

当日は午後0時半に名瀬公民館前を出発し、サン奄美前を経て午後1時半から市集落を歩き、サトウキビを絞ったり、黒糖のおかしを食べて古民家で休憩する。午後3時からソーラ突きクルーズ、クラフト体験のどちらかを行う。午後4時に市集落を出発し、サン奄美前を経て午後5時に市役所前到着する。

ソーラ（サワラ）突きは無人島を舟で回って伝統漁法を達人から習う。料金は中学生以上3千円、小学生1500円。クラフトはサンゴやつるが材料で、料金は中学生以上1500円、小学生千円。

ツアーは、奄美市の「知の地域おこし連携事業」の一環。知の地域おこし推進員の和田佳津紗さん（鹿児島大学4年）＝左＝、宋多情さん（同大学院修士2年）は「家族ぐるみで遊んで、まだまだ知らない地域や島の魅力に気づいてほしい」と参加を呼び掛けている。詳細や申し込みは電話09 97 (69) 2111奄美市住用総合支所産業建設課、メールは ssangyo@city.amami.lg.jp。



ツアー内容について

市集落歩き

- ・ガイド（山下茂一氏）

古民家体験

- ・サトウキビ搾り体験
- ・黒糖のお菓子で休憩
（サン奄美の商品利用）



ツアー内容について

選択体験

- ①ソーラ突きクルーズ
 - ・無人島(トビラ島)をまわる
 - ・ソーラ突き体験



- ②クラフト体験
 - ・つるカゴ網先生
：久保田はるか氏